

BusinessObjects™ Profitability and Cost Management アプリケーションの使用は、コストと収益性に対するドライバー（影響要因）への理解を深めることを意味します。これにより、業績不振の原因を特定し、コストの削減を促進し、製品別、顧客別、チャンネル別の収益性を最適化するためのアクション（施策）をとることが可能になります。



## コストの管理と収益性の最適化

アクション指向の洞察による財務パフォーマンスの改善

成功している組織は、収益源と直接費を厳密に管理しています。しかしその多くは、自社が製造する製品やその顧客に関して、サポートサービスがどのように利用され、ほかの間接費にどのように影響しているのかまでは十分に理解していません。販売、流通、財務、ITなどに関連する企業支出を詳しく把握する手段がなければ、製品別または顧客別の財務パフォーマンス測定や、コストの削減と収益性の最適化に向けての十分な情報に基づく意思決定は困難になります。

活動基準原価計算(ABC)は、長い間、コスト管理とパフォーマンス改善のための有用なツールとして認識されてきました。効果的にABCを実行すれば、企業パフォーマンスに関する高度な洞察や、アクション指向の(実際の行動に結びつく)情報を得ることができます。そして、組織のあらゆるレベルのマネジャーがそのデータを戦略策定の基盤として利用できるようになります。

### マネジャー層と経営陣による意思決定の強化

SAPのグループ企業であるBusiness ObjectsのBusinessObjects Profitability and Cost Managementアプリケーションは、金融サービスから官公庁・公共機関まで、さまざまな業種

に属する企業/組織におけるコストの可視性の向上に役立ちます。このアプリケーションは、需要に応じた業務リソース/業務能力の配分調整もサポートしています。これにより、最も収益性の高い製品、顧客、流通チャンネルなど、複数のビジネス次元に焦点を合わせて収益の増加を図ることが可能になります。

このアプリケーションは、使いやすく、迅速で、効率的なモデリングを実現しています。局地的なレベルから地域的なレベル、グローバルなレベルに至るまで、あらゆるビジネスニーズに対応する拡張可能なエンタープライズクラスのアプリケーションです。信頼性の高いオンデマンド分析とシナリオモデリングにより、コストと収益性に対する影響要因(ドライバー)をいつでも詳細に把握することができます。アクティビティーを中心に据えた機能により、収益性やコストを管理するアクティビティーの価値が高まります。また、BusinessObjects Profitability and Cost Managementは、SAPおよびSAP以外のソリューションのどちらとも統合でき、高度でシームレスな分析を実現します。包括的なABC機能により、SAPのソリューションは従来のABCソリューションの枠を超えた付加価値を提供するようになります。

### SAP Solution Brief

BusinessObjects Profitability and Cost Management

### 使いやすく、迅速で効率的なモデリング

BusinessObjects Profitability and Cost Managementは、アクティビティを中心に据えた多次元のモデリング機能と分析機能により、コストや収益性の影響要因(ドライバー)に対する可視性の向上を実現します。従業員は、直感的で使いやすいインターフェースと事前定義済みの次元を使用して複雑なABCモデルを構築し、そのモデルを企業内のユーザーにすばやく配信することができます。

こうしたモデリングで重要なのは、組織で発生するコストを正しく反映し、変化するビジネスの状況に応じて保全、更新、変更を容易に行うことができる機敏性と柔軟性に優れた分析モデルを構築することです。このアプリケーションでは、外部コンサルタントや手作業による保全の必要性が最小限に抑えられており、総所有コスト(TCO)の削減と、テクノロジーの投資回収率(ROI)の改善にも寄与します。強力な機能は、以下のことを可能にします。

- 「ポイントアンドクリック」方式で割り当てと再割り当てを操作できる使いやすいインターフェースと、無制限の属性を使用できる事前定義済みの多次元構造を使用した、モデルの迅速な構築
- 柔軟なルールエンジンによって実現する、複数の期間やバージョンにまたがった複雑な状況のモデル化
- 時間方程式の記入やその他の影響要因(ドライバー)の計算を支援するウィザードを使用した、時間分割型原価計算や時間主導型原価計算を含む広範なABCメソッドロジーの活用
- 最小限の作業によるモデルの保全
- Microsoft Officeやその他のサードパーティー製レポート/分析ツールとの統合

### 拡張可能なエンタープライズクラスのソリューション

BusinessObjects Profitability and Cost Managementは、単一サイトでの導入からグローバルな展開まで、ビジネス要件に合わせて拡張可能なWebベースのアプリケーションです。このソリューションは拡張性に優れているだけでなく、分析要件の複雑性に対応できる柔軟性も備えています。単純な分析から、多次元データ構造とリレーショナルデータ構造を組み合わせた複雑で大規模なABCアクティビティに至るまで、正確性を損なわずに実行することができます。また、既存のWebインフラを活用して企業全体にソリューションを展開し、容易かつ迅速で、コスト効果の高い導入を実現することもできます。さらに、以下のことも可能になります。

- 独自のWebベースのフォームと統合された作業管理機能により、ローカル/リモートユーザーが行う、システム外のデータ収集とレポートングを最適化
- Webベースのデータ入力とレポートによる、リモート展開のスピードアップ、トレーニングの必要性の低減、ユーザーによる採用の促進、生産性の向上
- 多通貨/多言語機能を使用した、世界中のオフィスとの統合
- タイムスタンプと日付スタンプを備えた監査証跡機能による、設定プロセス、企業セキュリティプロセス、アクセスプロセスの強化
- Web経由の集中的なモデル管理/保全により、組織全体にローカルモデルを散在させる必要性を排除
- サードパーティー製データベースに対する複数レベルの結果のエクスポートと、大規模なアカウント/トランザクション処理の実行

### 信頼性の高いオンデマンドのWhat-If分析とシナリオモデリング

ビジネス上の意思決定を的確かつタイムリーに行うためには、必要なときに適切な情報を得ることが不可欠です。BusinessObjects Profitability and Cost Managementでは、組織のあらゆるユーザーが価値あるデータをすぐに引き出すことができるため、組織全体の業務に機敏性と柔軟性がもたらされます。組織全体の概数データから、個別の取引データの詳細に至るまで、あらゆるレベルでコストをモデル化することができます。

BusinessObjects Profitability and Cost Managementは、単一サイトでの導入からグローバルな展開まで、ビジネス要件に合わせて拡張可能なWebベースのアプリケーションです。

一括更新やその他の時間がかかる非効率的な手法に頼ることなく、オンデマンドのレポートと分析によって競争優位を手にすることができます。BusinessObjects Profitability and Cost Managementによって、無駄なアクティビティやコストのかかるアクティビティなど、コスト改善の余地がある領域の特定が促進され、問題を是正するための、先を見越した意思決定を強化します。

コスト管理を通じて収益性を高めるためには、顧客がどのように固定コストの原因になっているかについての認識を組織全体で深めた上で、ビジネスの拡大戦略、製品の再設計、顧客の購買活動の意識改革方法について、より正確な意思決定を行わなければなりません。たとえば、(顧客側に不都合が生じないという前提で)顧

客の注文頻度を週1回から月1回に集約することができれば、受注から入金までのプロセスのコストが削減され、自社と顧客の双方でコスト削減が実現します。

ABC結果の正確性と完全性に対する社内の信頼を高めることも必要です。協同作業ツールやWhat-if分析機能、さらにはモデルをリアルタイムで容易に更新/共有できる機能を使いこなせるようになれば、従業員は良いアイデアを即座に行動に移せるようになります。BusinessObjects Profitability and Cost Managementでは、以下のことが可能です。

- データと分析結果のスライス&ダイス、図表の作成、サマリー表示から詳細コストデータへのドリルダウン、関連する予算策定モデルや測定基準(メトリクス)モデルへのリンク
- 信頼性の高いWebアクセス可能なデータに対してオンデマンドクエリーやWhat-if分析を実行し、予想される財務的影響を事前にテスト
- セントラルリポジトリでの一元的なデータ保全による、効率性の向上と重要な業務情報の管理の強化

このソフトウェアは、アクティビティーを中心に据えた多次元のモデリング機能と分析機能により、コストや収益性の影響要因(ドライバー)に対する可視性の向上を実現します。

複雑な活動基準原価計算モデルを、直感的なインターフェースと事前定義済みの次元を使用して、簡単に構築することができます。

#### 収益性/コスト管理の価値の拡大

BusinessObjects Profitability and Cost Managementは、原価計算と収益性のレポートにとどまらない機能を備えており、アクティビティー中心のパフォーマンス管理を1つのアプリケーションで実現します。サービスの原価計算やクロスチャージに対応するほか、ドライバーベースやアクティビティーベースの計画立案、予算策定にも対応しています。以下のことが実行できます。

- 事前定義済みの次元と反復的再配分機能による、ITサービスとそのほかのシェアードサービスの正確なクロスチャージ
- 詳細な請求書の使用により透明性を向上し、シェアードサービスの利用に関するユーザーの意思決定をサポート
- 需要に応じてシェアードサービスのリソースを調整し、シェアードサービス部門の効率改善と社内での責任遂行能力を強化するために不可欠なデータの提供
- 計画立案や予算策定のモデルの作成のために、製品/サービス/顧客/チャネル別のコストと収益性など、さまざまな次元でビジネスを把握
- ドライバーの分量を変更し、既存のABCモデルを「逆算」することによる、アクティビティーベースの計画立案/予算策定モデルの提供
- ドライバーベースのモデルにより、組織コストのドライバーに対する理解を反復的に検証
- ドライバーデータの更新と需要に応じた業務能力の調整を施した上で、迅速な再予測を実行

#### SAP Solutions for Enterprise Performance Management

BusinessObjects Profitability and Cost Managementは、既存のデータ資産から一層の価値を引き出すための包括的なソリューションのセットである、SAP solutions for enterprise performance managementの一部です。これらのソリューションを活用することにより、企業の俊敏性、リソース稼働率、可視性、信用性は大きく向上し、最適な統制と競争優位を実現することができます。これらのソリューションは、SAP Business Suiteアプリケーション、SAP solutions for governance, risk, and compliance、そしてSAPのビジネスインテリジェンス・プラットフォームと連携させることができます。その結果、ビジネスの収益性を最大化し、リスクとコンプライアンスの管理を強化し、企業システム/人材/プロセスの最適化を実現することができます。

#### さらに詳しい情報は

BusinessObjects Profitability and Cost Managementによる財務パフォーマンスの改善方法の詳細については、SAP担当者にお問い合わせいただくか、以下のWebサイトをご覧ください。

<http://www.sap.com/japan/sb/epm01>

# ソリューション概要

SAP ジャパン株式会社

本社 〒100-0004

東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル

TEL 03-3273-3333 (代表)

<http://www.sap.com/japan/>

## サマリー

BusinessObjects Profitability and Cost Management アプリケーションの使用は、コストと収益性に対するドライバー（影響要因）への理解を深めることを意味します。業績不振の背景にある原因を特定し、変更の潜在的な影響をテストし、機敏な行動（アクション）をとることで、コストの削減を実現し、製品 / 顧客 / チャネル別の収益性を最適化することができます。

## 課題

- コストと収益性の詳細や次元に対する可視性の欠如
- 財務パフォーマンスを向上させるための洞察を提供できない、非効率的なコストレポート
- クロスチャージの透明性欠如と、サポートサービスのコストに対する不十分な洞察
- 経営の実情とかけ離れた年間予算

## サポートされる業務プロセスとソフトウェア機能

- 顧客別、製品別の収益性の最適化、サービスコストの削減、主要業務プロセスのコストの最適化を実現する、十分な情報に基づいた経営上の意思決定を行うための活動基準原価計算
- 需要に応じてリソースと能力の配置を調整し、配信コストを削減し、業務プロセスの透明性を実現するためのシェアードサービスの原価計算とクロスチャージ
- オンデマンドの What-if シナリオ分析、ドライバーベース / アクティビティベースの予算策定
- コストと収益性のドライバーに対する動的な監視

## 導入メリット

- 使いやすいインターフェースによる、コストと収益性に影響を与える真のドライバー（IT シェアードサービスなど）への**可視性の強化**
- 製品、サービス、顧客、チャネルなど、多次元のドライバーを詳細に理解することによる**コストと収益性の最適化**
- 戦略の完全な遂行のために、業務能力とサポート機能を需要に適合させられる**調整能力**
- 可能性のある調整の影響をテストする機能を使用し、組織のコストと収益性の変化の背景にある原因を迅速に特定することによる**機敏な意思決定**

## 詳細

お近くの SAP 担当者にお問い合わせいただくか、以下の Web サイトをご覧ください。

<http://www.sap.com/japan/sb/epm01>

49009143J (SE/08/10)

©2008 SAP AG. All rights reserved. SAP, R/3, xApps, xApp, SAP NetWeaver, Duet, PartnerEdge, ByDesign, SAP Business ByDesign および本書で引用されているその他の SAP 製品およびサービス名は、関連するロゴも含めて、ドイツおよびその他世界各国における SAP AG の商標または登録商標です。本書で言及されているその他の製品およびサービス名は、関連するロゴも含めて、それぞれの会社の商標です。本書に記載された情報は参考として提供されています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書の内容は、予告なしに変更されることがあります。また、これらの文書は SAP AG およびその関連会社（SAP グループ）が情報提供の目的のみ提供するもので、いかなる種類の表明および保証を伴うものではなく、SAP グループは文書に関して過失に対する責任を負うものではありません。SAP グループの製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、ここに記載されたものに限られます。本文書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。